

# 都市防災研究所紀要発行要綱

## 第1章 発行要綱

### 第1条（名称）

本研究所在発行する紀要の名称は、次のとおりとする。

和文名称

都市防災研究所 研究報告

英文名称

UDRI Research Report

表記例

都市防災研究所 研究報告 2025

UDRI Research Report 2025

### 第2条（目的）

本紀要は、都市防災、災害対策、都市政策、地域防災、危機管理および関連分野に関する研究成果および実践的知見を公表し、学術研究および社会の防災力向上に寄与することを目的とする。

### 第3条（掲載内容）

本紀要には、次の内容を掲載する。

- 1 巻頭言
- 2 寄稿論文
- 3 研究論文
- 4 調査研究報告
- 5 研究ノート

- 6 資料・データ報告
- 7 書評
- 8 編集後記
- 9 その他編集担当が適当と認めたもの

#### **第4条（編集）**

本紀要の編集は都市防災研究所が行う。

必要に応じて編集担当または編集委員を置くことができる。

#### **第5条（発行）**

本紀要は原則として年1回発行する。

必要に応じて特集号または増刊号を発行することができる。

#### **第6条（公開）**

本紀要は次の形で公開する。

- 1 PDF版
- 2 研究所ウェブサイトでの公開
- 3 必要に応じ印刷版

#### **第7条（著作権）**

掲載された論文等の著作権は著者に帰属する。

ただし研究所は研究成果の公開および配布を行うことができる。

#### **第8条（改訂）**

本要綱の改訂は都市防災研究所が行う。

## 第 2 章 投稿規則

### 第 9 条 ( 投稿資格 )

投稿者は原則として次の者とする。

- 1 都市防災研究所研究員
- 2 都市防災研究所の客員研究員・協力研究者
- 3 編集担当が適当と認めた研究者または実務者

共同研究による投稿も認める。

### 第 10 条 ( 原稿の種類 )

掲載する原稿の種類は次のとおりとする。

区分	内容
寄稿論文	研究者・実務者による寄稿
研究論文	独創的な研究成果
調査研究報告	調査・実証研究の成果
研究ノート	研究途中の成果
資料	資料・データ紹介
書評	関連書籍紹介

### 第 11 条 ( 投稿原稿 )

投稿原稿は原則として未発表のものとする。

ただし研究報告・資料等については例外を認める。

## 第 12 条（審査）

研究論文については必要に応じて査読を行う。

それ以外の原稿については編集担当が掲載可否を決定する。

## 第 13 条（原稿提出）

原稿は Word 形式または PDF 形式で、あるいは両方で提出する。

## 第 14 条（校正）

著者校正は原則 1 回とする。

## 第 15 条（掲載料）

掲載料は徴収しない。

## 第 16 条（原稿料）

原稿料は支払わない。

# 第 3 章 執筆要綱

## 第 17 条（原稿形式）

原稿は Word 形式または PDF 形式を基本とする。

用紙

A4 縦

レイアウト

横書き

1 段組

## 第 18 条（原稿の長さ）

原稿の長さは次を目安とする。

区分	ページ数
研究論文	8～20 ページ
調査研究報告	8～20 ページ
研究ノート	4～10 ページ
寄稿論文	4～10 ページ
資料	4～10 ページ
書評	2～4 ページ

ただし必要に応じてこの限りではない。

## 第 19 条（原稿構成）

研究論文の場合、次の内容を含める。

- 1 タイトル
- 2 著者名
- 3 所属
- 4 要旨
- 5 キーワード
- 6 本文
- 7 図表
- 8 参考文献

## 第 20 条（見出し）

章番号は次の形式とする。

章

1

2

節

1.1

1.2

## 第 21 条（図表）

図および表には連続番号を付す。

例

図 1

表 1

## 第 22 条（参考文献）

参考文献は本文の末尾にまとめて記載する。

引用方式は次のいずれかとする。

- 著者年方式
- 番号方式

## 第 23 条（言語）

原稿は日本語または英語とする。

## 附則

本要綱は 2025 年 4 月 1 日より施行する。